

ドラマシリーズ「BOSS」に反映されている自由主義フェミニズム

(シーズン1と2)

序論

現代では、女性 や セクシュアリティ、ジェンダーに関することが確かのことであり、常に耳を傾けるのが面白いと思っている。社会で発達する社会構造において、特に一般的に父系制な社会で女性は少数派の立場に立つ。

日本の企業勤務環境では、指導者としての女性の地位にダブルバインド（二重の拘束）がある。ダブルバインドは一方では女性は男のようになり、指導者としてのスピーチを指導する必要があるが、これが女性によってした場合、男性の目に見える女性のイメージは悪くなる可能性があり、それで、「女のくせに」というフレーズが現れる。しかし、一方、指導者であるにもかかわらず、女性は、一般的に日本の女性のように優雅で婦人であることが求められており、これがすると、指導者としての女性のイメージは依然として悪く、それで、「だから女は..」というフレーズが現れる。

これがフェミニズムにつながることもある。Watkins (2007)によると、フェミニズムとは女性は家庭の無休の労働者に過ぎず、家族の負担を全面的負う、仕事、スポーツ、戦争、そして政府のように強力な男性を確立する世界での労働分裂への反対に関するものである。これまでのところ、ジェンダーとフェミニズムの問題は政治的権利に重点を置いている。支配的な文化、権力、談話、アイデンティティにおける女性の地位と関係は、

フェミニスト研究において表面的に浮上し続けている問題である。自由主義フェミニズムはより小さいグループであり、女子改革のための政府のロビー活動に集中し、政策立案者に影響を与えようとしている。女性は社会で成功するために男性と平等な機会を持つべきである。

本論

えりこは、「BOSS」のドラマシリーズの中で、東京部警察署の新設部長に任命され、女性としての地位を理由に男性の同僚からの圧力と拒否を受けている女の主人公である。これは日本の文化が女性を男女の権威に従順にし、女性は男性の仕事をしてはならないからである。

えりこの新しい職場の男性にとっては、女性の知識や手術、経験が足りないのせいで、女性の存在が彼らの仕事を妨げるだけであると感じているので、彼女のことが他の男性同僚にうまく受けられない。彼らはえりこに東京部警察署の捜査一課での男性と同じ事件を調査する任務を与えることを拒んだ。これは次のデータに考察できる。

おのだ : あんた！捜査 1 課はたたき上げの男の中の男の集まりなんだよ。女の来るところじゃない。引っ込んでな。素人が。
(BOSS Season 1 episode 1, 00:14:08)

A さん : ビビッて撃てなかったって？
B さん : それでホシ逃げたって！
C さん : だから女に一課なんて無理だって。
D さん : もう二度と組みたくないな。
(BOSS Season 2 episode 7, 00:12:55)

のだて : あー、そもそもだ。女だてらに刑事なんて、お前他にやることあんだろう？ったく。
(BOSS Season 2 episode 7, 00:23:57)

たんば : 着任早々で張り切ってな分かるが、いいんだよ無理しな

くて。
えりこ : と言いますと。
たんば : 特別犯罪対策室は飽くまで対外的なものだ
君はマスコミの対応の仕方でも勉強してりゃいいんだ
よ。実践経験のない者に捜査の指揮をさせるほどこっち
も困ってないんでね。
(BOSS Season 1 episode 1, 00:17:49)

えりこ : ふざけてる場合じゃない。とにかく、家宅捜索をすれ
ば、必ず何か出てくる。
のだて : だからまだ無理だって。何も出て来ず向こうがマスコミ
にたれ込んだら、どうなる。
のだて : とにかく、女の勘だけを信じるわけにはいかないんだ。
俺の立場上
えりこ : わかってるけど。
のだて : 確証をくれ。
(BOSS Season 1 episode 3, 00:10:31)

そのデーターにも刑事部長のたんばさんはえりこが殺人事件の調査
に勝手に干渉すると、依然としてプロのスタンダードから遠いえりこの能
力が問題を引き起こす可能性があると思定している。えりこは男の心と理
性を使わなければならないケースに直面して、彼女の本能と女性的な側面
を使いすぎていると考えられている。彼女の古い相棒としての、のだてさ
んもえりこに、彼に問題を引き起こさないように指示的な証拠なしで彼女
の理論に行動しないよう警告した。

この非常に否定的な男の同僚から与えられた反応は、自由主義フェ
ミニズムの理論に反対し、女性が合理的な存在であり、男性と同じ能力を
持っていると考えた自由主義フェミニズムの理論であるため、男性と同じ
権利を与えられるべきである。

えりこ : 時間がない。私が話を聞く。彼のようにプライドが高く、
技術力を誇示するタイプの人間は、自分の知識や技
術を話す価値があると見なした相手にしか心を開か
ない。逆にプライドを完膚なきまでにへし折れば、意外と

あっさり降伏するもの。
おのだ : あいつらには無理か？
えりこ : 到底ね。
おのだ : 面白い。お前なら出来るってわけ？
えりこ : そう。だからしっかり勉強しなさい。

(BOSS Season 1 episode 3, 00:38:16)

のがき : バーーン！へへへ。よく頑張った。はったりでよく頑張ったよ、刑事さん。だが所詮、女の浅知恵だね。え？解除方法がわかった、銀行員は死んでいない、次のターゲットは大体察しがついている？笑わせるな！

かたぎ : たった今。。連絡があつて。。公共科学の合併会見場で、爆発があり。。社長が死んだと。

のがき : ああ。さて、それでは解除の方法を教えてあげよう。
(爆弾の解除方法の説明) どうだい？戸倉も思いつかない素晴らしいアイデアだろう！

えりこ : 今の、聞いたわね。

いわい : ああ、しっかりと。

(BOSS Season 1 episode 1, 00:45:44)

おのだ : おい！俺もだましたのか！取り調べも、ノートを落としたのも！時計を返したのも全部、

えりこ : これくらいのお芝居出来なきゃ。女ですもの。

えりこ : 抑えるくらい出来るでしょ。男なんですもん！

(BOSS Season 1 episode 1, 00:51:37)

えりこ : 正しかったでしょ、私は。

のだて : 負けたよ。今回は。

えりこ : いつもでしょ？

のだて : 。。。

(BOSS Season 1 episode 3, 00:31:25)

多くの差別的取扱いを受けたが、えりこは自分が女性だったとしても、専門的に働け、男性のように警察の分野で彼女のキャリアを追求をすることができると証明しようとした。容疑者に直面したとき、えりこは容疑者の計画が達成されたことを容疑者に感じさせて、えりこが計画していたことを知らずに爆弾を解消する方法を言い、密かに、彼女は携帯電話で容疑者と話している間に爆弾チームといっしょにいる彼女のチームに接続したままにし、彼女のチームが爆弾を開所方法をはっきり聞くことができるよ

うにした。彼女のチームが爆弾の解消に成功した後、えりこは刑事としておのだ課長と犯人の前で事件に関する彼女の控除を記述した。

えりこの知性と独創的な計画で、女性は男性よりも能力と知識が平等であること証明することができた。女性刑事としてのえりこの姿は、のだてやおのだなどの男性と比較して、知的知能の点で劣っているわけではない。

結論

えりこがしたことから見ると、えりこは彼女の職場環境における仕事の面で平等な権利を達成し、女性は男性よりも劣って弱いと男性が考えていることに対して対処した。えりこがドラマシリーズの「BOSS」で示した姿勢は、ジェンダー差別を社会経済的な側面で克服したく、自由主義的なフェミニストの態度を示している。

DAFTAR ISI

HALAMAN JUDUL	i
HALAMAN PENGESAHAN	ii
HALAMAN PERNYATAAN ORISINALITAS	iii
PERNYATAAN PUBLIKASI SKRIPSI	iv
KATA PENGANTAR	v
DAFTAR ISI	vii
DAFTAR GAMBAR	ix
BAB I PENDAHULUAN	
1.1 Latar Belakang Masalah	1
1.2 Rumusan Masalah	3
1.3 Tujuan Penelitian	3
1.4 Metode Penelitian dan Pendekatan	4
1.5 Sistematika Penulisan	7
BAB II KAJIAN FEMINISME LIBERAL	
2.1 Feminisme	8
2.1.1 Sejarah Feminisme	11
2.1.2 Feminisme Liberal	14
2.2 Perempuan Jepang yang bekerja	22
BAB III PERMASALAHAN GENDER DALAM DRAMA SERI "BOSS" (Musim 1 dan 2)	
3.1 Drama Seri "BOSS"	25
3.2 Penyebab perempuan sulit diterima di lingkungan kerja	26
3.2 Respon laki-laki terhadap perempuan yang memimpin	34

BAB IV SIMPULAN	45
DAFTAR PUSTAKA	48
SINOPSIS.....	50
RIWAYAT HIDUP.....	55



DAFTAR GAMBAR

Gambar 3.1 Hirarki kepemimpinan MPD	27
---	----

